(二) 茎葉処理剤（生育期前半（畦間処理、畦間・株間処理））

除草剤名	有効成分名	使用回数		RAC コード	使用時期	10a当たり使用量 (散布液量)	使用方法	備考
		本剤	成分					
ロロックス	リニュロン	1	2	5	本葉3葉期以降 ただし、収穫30日前まで (雑草生育期)	100~200g (70~150L)	雑草茎葉兼 土壌散布 (畦間・株間処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・砂質土での使用は避ける。 ・広葉雑草の優先するほ場で使用する。 ・本剤散布後4か月以内は他の作物を作付けしない ・本剤の使用回数は1回。リニュロンを含む農薬の総使用回数は2回以内（ただし、全面土壌散布は1回以内、雑草茎葉兼土壌散布は1回以内）。
ダイロンゾル	DCMU	1	2	5	生育期 (畦間・株間処理：本葉5葉 期以降、雑草生育期（草丈 15cm以下）) ただし、収穫30日前まで	100~200mL (100L)	雑草茎葉散布又は全 面土壌散布 (畦間・株間処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・本剤の使用回数は1回、DCMUを含む農薬の総使用回数は2回以内（ただし、出芽前は1回以内、生育期は1回以内）。
バスタ液剤	グルホシネート	3	3	10	収穫28日前まで (畦間処理：雑草生育期) 収穫28日前まで (株間処理：本葉5葉期以降 雑草生育期)	300~500mL (100~150L)	雑草茎葉散布 (畦間処理) 雑草茎葉散布 (株間処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・散布後6時間以内の降雨により効果が低下する場合がありますので、 気象を見極めて処理する。 ・だいたいに飛散しないように散布に注意する。
ザクサ液剤	グルホシネート Pナトリウム塩	3	3	10	収穫28日前まで (雑草生育期)	300~500mL (100~150L)	畦間処理	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたいに飛散しないように散布に注意する。 ・豆類（種実、ただしらっかせいを除く）での登録。
サンダーポルト007	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩／ピラフル フェンエチル	2	4/4	9/14	雑草生育期 (草丈30cm以下) ただし、収穫前日まで	400~600mL (100L)	畦間処理	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたいに飛散しないように散布に注意する。
パワーガイザー液剤	イマザモックス アンモニウム塩	1	2	2	生育期 (雑草発生揃期~2葉期) ただし、収穫30日前まで	200~300mL (100L)	畦間雑草茎葉散布	<ul style="list-style-type: none"> ・有機リン系殺虫剤またはイネ科雑草処理除草剤との10日以内の 近接散布は、薬害が発生する場合がありますので行わない。 ・茎葉散布を行う場合、薬液が作物に飛散すると黄化症状の薬害 を生じるおそれがあるので、だいたいに飛散しないように注意す る。 ・処理後に降雨が予想されるときには使用しない。 ・本剤の使用回数は1回、イマザモックスアンモニウム塩を含む農 薬の総使用回数は2回以内（ただし、畦間処理は1回以内）。
プリグロックスL	ジクワット／パ ラコート	4	4/4	22/22	畦間処理：雑草生育期 (草丈30cm以下) ただし、収穫3日前まで	600~1000mL (100~150L)	雑草茎葉散布 (畦間処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・散布後極めて速やかに植物体に吸収されるので、散布後の降雨 により効果が低下することは少ない。 ・だいたいに飛散しないように散布に注意する。
ラウンドアップマッ クスロード	グリホサートカ リウム塩	2	4	9	収穫前日まで (雑草生育期：畦間処理)	200~500mL (通常散布50~100L 少量散布25~50L)	雑草茎葉散布 (畦間処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・少量散布の場合は、専用ノズルを使用して均一に散布する。 ・だいたいに飛散しないように散布に注意する。
タッチダウンiQ	グリホサートカ リウム塩	2	4	9	畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫前日まで	250~500mL (25~50L)	雑草茎葉散布 (畦間処理)	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたいに飛散しないように散布に注意する。 ・適用雑草は、一年生雑草及びコウキヤガラ。

(二) 茎葉処理剤 (生育期前半 (畦間処理、畦間・株間処理))

除草剤名	有効成分名	使用回数		RAC コード	使用時期	10a当たり使用量 (散布液量)	使用方法	備考
		本剤	成分					
大豆バサグラン液剤 (ナトリウム塩)	ペンタゾンナト リウム塩	1	2	6	だいずの生育期 (雑草の生育初期～6葉期) ただし、収穫45日前まで	300～500mL (100L)	畦間雑草茎葉散布	<ul style="list-style-type: none"> ・雑草茎葉散布又は全面散布では、品種によっては薬害により減収する場合がありますので、事前に指導機関の指導を受けるとともに、使用者の責任において薬害の程度を十分に確認する。 ・タデ科やアメリカセンダングサに高い効果を示すが、アカザ科やヒユ科、ナス科、トウダイグサ科、ツユクサ科、ヒルガオ科等には効果が劣る。 ・散布後の寡照により効果が低下する。 ・本剤の使用回数は1回、ペンタゾンを含む農薬の総使用回数は2回以内 (ただし、畦間処理は1回以内)。

(二) 茎葉処理剤 (生育期前半 (畦間処理、畦間・株間処理))

除草剤名	有効成分名	使用回数		RAC コード	使用時期	10a当たり使用量 (散布液量)	使用方法	備考
		本剤	成分					

(ホ) 茎葉処理剤 (生育期後半 (雑草茎葉塗布))

除草剤名	有効成分名	使用回数		RAC コード	使用時期	10a当たり使用量 (散布液量)	使用方法	備考
		本剤	成分					
タッチダウン i Q	グリホサートカリウム塩	2	4	9	生育期 (雑草生育期) ただし、収穫7日前まで	2倍希釈液0.1mLを 1~3か所/株 (500mL/10a)	雑草茎葉塗布	・次年度以降に埋土種子を残さないためには、9月上旬までの処理が有効

(ハ) 茎葉処理剤 (大豆収穫前 (雑草茎葉散布))

除草剤名	有効成分名	使用回数		RAC コード	使用時期	10a当たり使用量 (散布液量)	使用方法	備考
		本剤	成分					
ラウンドアップマックスロード	グリホサートカリウム塩	1	4	9	落葉終期~収穫14日前まで (雑草生育期)	500mL (50~100L)	雑草茎葉散布	<ul style="list-style-type: none"> ・落葉終期は、大豆の葉の大部分が落葉した時期。薬剤が大豆にかからないように散布する。 ・使用時期が遅いと効果が不十分となる。また、大型化した雑草にも効果が劣るので事前に抜き取る。 ・本剤の使用回数は、落葉終期処理は1回、それ以外は2回以内。グリホサートを含む農薬の総使用回数は4回以内。